

様式1

平成26年度理事(中山間対策・運輸担当)予算見積総括表

一般会計

平成26年度予算見積額	1,831,300 千円
平成25年度当初予算額	1,647,848 千円
差引増減額	183,452 千円
対前年度比率	111.1 %

(注)上記には、人件費を含まない。

中山間地域が抱える新たな課題やニーズへの対応

<見直し(廃止)事業>

- ◆解決すべき課題
中山間地域における給水施設は、集落や近隣単位の少人数で管理しているものが多く、1人あたりのコストも高額で、かつ維持管理に要する労務の負担も多くなっている。そのため、コストや負担が軽減できる給水施設の開発や仕組みづくりが急務となっている。
- ◆サル生息状況調査委託料(鳥獣対策課)
・事業概要
効果的な被害対策に資するためのサルの生息状況や行動圏調査等の実施。
- ・これまでの成果(課題)
群れの数や分布域の拡大がみられることが把握できた。被害が増加傾向にあり、住民からのサル対策の要望も多い。
- ・見直し理由
調査結果を踏まえ、捕獲の強化へシフトする。

新設

<課題解決先進枠等>

New

- ◆高知県版生活用水モデル開発事業
(一)5,305千円・中山間地域対策課
・事業概要
水源地からの取水装置やろ過施設について、安価で管理の簡易な施設の試作品の製作、検証を行い、本県独自の小規模給水施設の開発を行う。
- ・見込まれる成果
導入時のコスト削減、維持管理に要する労務負担軽減により、中山間地域の住民が安心して暮らし続けるための仕組みづくりにつながる。
- ◆サル捕獲事業 (一) 6,465千円・鳥獣対策課
・事業概要
遠隔装置を用いた大型捕獲オリによる捕獲を県内2ヶ所でモデル的に実施し、対策の手法や捕獲方法等の講習を実施することで地域での取り組みを推進する。
- ・解決すべき課題
サルの捕獲対策は、全国的にも確立されていない。むやみに捕獲をすると、群れの分裂を招いたり、他の群れの侵入を許すなど被害が複雑化することにも留意する必要がある。
- ・見込まれる成果
サル被害対策の手法、ノウハウの蓄積、普及が進むことにより、農林業や生活環境等の被害の軽減につながる。

見直し

安全安心の施設整備事業費補助金(南海地震対策)

交通運輸政策課
平成26年度当初予算見積額
50,697千円(一)

土佐くろしお鉄道

対策区分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度以降
落橋対策	第1次緊急輸送道路と交差する4橋梁の落橋対策(耐震設計、工事)(入札不調により、工事は25年度に繰越)	第2次緊急輸送道路と交差する3橋梁の落橋対策(設計、工事) 津波避難道路と交差する1橋梁の落橋対策(設計、工事)	隣接民家に影響する1橋梁の落橋対策(設計)	H27～H28 関係市町村と取り決めたスケジュールを基に、耐震対策を実施
高架橋の耐震対策	耐震診断を実施	耐震診断結果をもとに関係市町村と実施箇所、優先順位等について協議	第1次緊急輸送道路と交差する4橋の耐震対策(設計、工事)	H29以降 関係市町村と実施箇所、優先順位等について協議
駅舎の耐震対策	中村駅指令室の耐震診断及び詳細設計		中村駅の耐震工事を実施	

阿佐海岸鉄道

対策区分	H25	H26年度	H27年度以降
落橋対策	第1次緊急輸送道路と交差する2橋梁の落橋対策(耐震診断、設計)	第1次緊急輸送道路と交差する1橋梁の落橋対策(工事)	徳島県等との協議結果を基に、耐震対策を実施
高架橋の耐震対策	徳島県等と協議中		
駅舎の耐震対策	耐震対策の必要なし		

H26年度事業概要

土佐くろしお鉄道
(予算見積額:50,297千円)

落橋対策

- 緊急輸送道路との交差箇所の落橋対策工事
ごめん・なはり線(2橋)
□対策箇所:第3赤岡高架橋、夜須高架橋
□事業費:85,434千円(県負担額:28,478千円)
□負担割合:国1/3、県1/3、関係市町村1/3
中村・宿毛線(2橋)
□対策箇所:第1中須高架橋、松の岬高架橋
□事業費:44,200千円(県負担額:14,734千円)
□負担割合:国1/3、県1/3、関係市町村1/3



駅舎耐震化

- 中村駅指令室耐震工事
□事業費:7,670千円(県負担額:3,835千円)
□負担割合:県1/2、関係市町村1/2
■隣接民家に影響を及ぼす橋梁の耐震設計
中村・宿毛線(1橋梁)
□対象箇所:犬又谷橋梁
□事業費:6,500千円(県負担額:3,250千円)
□負担割合:県1/2、関係市町村1/2

阿佐海岸鉄道
(予算見積額:400千円)

落橋対策

(第1久保架道橋)



- 緊急輸送道路との交差箇所の落橋防止工事
□対策箇所(1橋):第1久保架道橋
□事業費:
6,000千円(県負担額:400千円)
□負担割合:
国1/3、高知県1/15、東洋町1/15
徳島県側8/15

平成26年度 中山間対策の取り組みのポイント【中山間地域対策課】

中山間地域において、誰もが一定の収入を得ながら、安心して暮らし続けることができる仕組みづくりを目指して「生活を守る」「産業をつくる」の2つを政策の柱に、全庁をあげて中山間対策の抜本強化に取り組む。

現 状

3つの政策の柱と施策

企画調整

- ◆ 中山間総合対策本部の総合的な調整
- ◆ 地域振興立法5法による振興策の推進

<H25関連予算額(当初)>
 ・中山間対策総合調整費(7,498千円)
 ・中山間地域活性化アドバイザー事業(2,061千円)

強化や見直しのポイント

- 中山間総合対策本部を中心とした実効ある取り組みの更なる推進
- 国の地域振興関連法の新たな動きへの対応

来年度の方向性と予算

- ◆ 中山間総合対策本部の総合的な調整(重点テーマの設置、国等への提言)
- ◆ 地域振興立法5法による振興策の推進(通隣法、半島振興法、山村振興法の改正、見直しに向けた対応)

<H26関連予算見積額>
 ・中山間対策総合調整費(8,274千円)
 ・中山間地域活性化アドバイザー事業(2,061千円)

集落支援

- ◆ 集落活動センターの仕組みづくりの推進
- ◆ 高知ふるさと応援隊の導入支援
- ◆ その他の集落支援の推進

<H25関連予算額(当初)>
 ・集落活動センター推進事業費補助金(155,000千円)
 ・事務費等(5,674千円)
 (アドバイザー派遣、集落活動センター研修費等)

- 集落活動センターの取り組みの強化に向けた支援体制の充実
- 高知ふるさと応援隊の導入促進

- ◆ 集落活動センターの取り組みの強化充実と県内各地への更なる広がり促進
- ◆ 高知ふるさと応援隊導入に向けた地域のニーズの掘り起こしと活動、定住に向けた支援
- ◆ その他の集落支援の推進

<H26関連予算見積額>
 ・集落活動センター推進事業費補助金(238,000千円)
 ・事務費等(5,749千円)
 (アドバイザー派遣、集落活動センター研修費等)

生活支援

- ◆ 安心して暮らせるための生活基盤づくりの推進
- ◆ 民間との協働による地域の支え合いの仕組みづくりの推進

<H25関連予算額(当初)>
 ・中山間地域生活支援総合補助金(315,840千円)
 ・結プロジェクト推進事業費(3,126千円)
 ・事務費等(1,968千円)

- 市町村が取り組む生活基盤づくりに対するきめ細やかな支援
- 生活用水確保のための仕組みづくりの推進

- ◆ 地域の実情に応じた生活基盤づくりの充実、強化(生活用水、生活物資、移動手段の確保)
- ◆ 生活用水施設の整備促進のための新たな仕組みづくりの推進(安価で維持管理の容易な施設の試作品の製作等)
- ◆ 民間との協働による地域の支え合いの仕組みづくりの更なる推進

<H26関連予算見積額>
 ・中山間地域生活支援総合補助金(308,000千円)
 ・結プロジェクト推進事業費(2,929千円)
 ・高知果版生活用水モデル開発事業費(5,305千円)
 ・事務費等(1,765千円)

新規

バランスのとれた対策を普及啓発し、野生鳥獣に強い集落づくりを支援、人材の育成や狩猟者の確保、獣肉の活用など、総合的な被害対策を推進する



基本スタンス		公共交通ネットワークを地域社会の維持に最低限必要な社会インフラとしてとらえる ★公共の日常生活をはじめ産業や中山間の振興を支える基本政策として、公共交通の活性化を強力に推進する ★地域の実情に即した持続可能な公共交通システムの確立を目指す ＜方向性＞ ◆今ある公共交通の有効活用に向けたモード間・事業者間の連携強化を支援する ◆県民が安全安心で使い勝手の良さを実感できる取組への重点支援を行う ◆県民に公共交通を意識してもらおうための啓発活動を強化する			
基本の考え方	バス	路面電車	鉄道	航空	フェリー等
	県の役割	<p>【都市部】 利用者視点に立った分かりやすく効率的な路線の実現・維持 【中山間地域】 「命をつなぐ手段」として効率的な路線の維持</p> <p>◆地域の交通維持支援事業費補助金 ・路線再編のための調査 ・利用促進のための広報 ・車両更新、バス停整備 ・実証運行</p>	<p>バス等との連携による地域幹線として、また地域資源として維持</p> <p>◆安全安心の施設整備事業費補助金 ・車両設備、線路設備等の整備（上乗せ補助） ※安全安心に係る国庫補助対象事業の枠内で、県と3市町村が事業者負担分の1/2を上限に上乗せ補助</p>	<p>都市間ネットワークの主要幹線として、また地域に密着した路線として維持</p> <p>◆地域の交通維持支援事業費補助金 ・サイクルアンドライドの推進 ◆安全安心の施設整備事業費補助金 ・車両へのトイレ設置（JR：4両） ◆DMV導入事業費補助金 ・申請等改修の詳細設計・用地買収（負担割1/10）</p>	<p>路線の維持・活性化</p> <p>◆空港活性化事業委託料 ・伊丹線/福岡線/名古屋線の利用促進事業（イベント等） ◆航空利用促進協議会負担金 ・高知龍馬空港発着路線の活性化</p>
使い勝手の良さを実感できる取組組みへの支援	安全確保	<p>◆安全安心の施設整備事業費補助金 ・車両設備、線路設備等の整備（上乗せ補助） ※安全安心に係る国庫補助対象事業の枠内で、県と3市町村が事業者負担分の1/2を上限に上乗せ補助</p>	<p>◆安全安心の施設整備事業費補助金 ・車両検査等（土佐くろしお鉄道） ・南海地震対策 《耐震工事》 （土佐くろしお鉄道中村・宿毛線） ・緊急輸送道路と交差：2高架構 ・中村駅指令室 （土佐くろしお鉄道こめん・なはり線） ・緊急輸送道路と交差：2高架構（阿佐海岸鉄道） ・緊急輸送道路と交差：1橋 《耐震詳細設計》 （土佐くろしお鉄道中村・宿毛線） ・民家と隣接：1橋</p>	<p>◆航空路線維持対策事業費補助金 ・高知龍馬空港の高架料相当額（伊丹線/福岡線/名古屋線）</p>	<p>◆住宅騒音防止対策費補助金 ・航空機による住宅騒音の対策（エアコン設置等）</p>
	路線の維持・確保への支援	<p>◆バス運行対策費補助金 ・国庫補助路線の運行経費 ・国の補助対象とならない広域的幹線の運行経費</p>	<p>◆四万十市鉄道経営助成基金負担金 （H25～H29：10億円） ・土佐くろしお鉄道中村・宿毛線運営協議会</p> <p>◆海陽町鉄道経営安定基金負担金 ・阿佐東線連絡協議会</p>	<p>◆公共交通利用促進啓発事業委託料等 ・県民参加による広報・啓発</p>	<p>◆公共交通利用促進啓発事業委託料等 ・県民参加による広報・啓発</p>
県民参加による公共交通の活性化	<p>◆鉄道等協議会負担金 ・路面電車利用促進協議会</p>	<p>◆鉄道等協議会負担金 ・中村・宿毛線運営協議会 ・こめん・なはり線活性化協議会 ・高知県予土線利用促進対策協議会 ・阿佐東線連絡協議会</p>	<p>◆公共交通利用促進啓発事業委託料等 ・県民参加による広報・啓発</p>	<p>◆公共交通利用促進啓発事業委託料等 ・県民参加による広報・啓発</p>	<p>◆公共交通利用促進啓発事業委託料等 ・県民参加による広報・啓発</p>
運輸事業への支援	<p>◆バス事業振興費補助金 ・高知県バス協会が実施する事業への支援</p>	<p>◆バス事業振興費補助金 ・高知県バス協会が実施する事業への支援</p>	<p>◆バス事業振興費補助金 ・高知県バス協会が実施する事業への支援</p>	<p>◆バス事業振興費補助金 ・高知県バス協会が実施する事業への支援</p>	<p>◆運輸事業振興費補助金 ・高知県トラック協会が実施する事業への支援</p>

平成26年度 理事（中山間対策・運輸担当） 予算見積概要

当初予算見積額

※人件費は含まない。単位：千円

項目	平成26年度 当初予算見積額	平成25年度 当初予算額	増減
一般会計	1,831,300	1,647,848	+ 183,452
中山間地域対策課	572,083	491,167	+80,916
鳥獣対策課	461,081	485,507	△24,426
交通運輸政策課	798,136	671,174	+126,962

平成26年度予算見積のポイント

中山間地域における対策を総合的かつ強力に進めていくとともに、日常生活や産業を支える基盤として重要な公共交通を維持・確保していくため、以下の取組みを進めます。

1 中山間対策の推進

- 中山間地域の活性化に向け、中山間総合対策本部を中心として、中山間対策の総合的な戦略づくりと実効ある取組みを推進するとともに、地域振興に関する法律の改正、見直しへの対応を行います。
- 中山間地域の皆様が安心して暮らし続けることができる生活環境づくりを市町村と一体となって取組みを推進します。
 - ・集落活動センターの取組みの強化に向けた地域での支援体制の構築
 - ・生活用水施設の整備促進のための新たな仕組みづくりの推進 など

2 鳥獣対策の推進

- 有害鳥獣の防除、捕獲等の総合的な被害対策を推進します。
 - ・野生鳥獣に強い集落づくりの支援
 - ・被害集落へのくくりわな配布による集落ぐるみでの捕獲対策の推進
 - ・新規狩猟者の確保と捕獲技術の向上

3 公共交通の維持確保・活性化

- 使い勝手の良さを実感できる取組み及び路線の維持・確保への支援を行います。
- 県民参加による公共交通の活性化を図ります。

平成26年度理事（中山間対策・運輸担当）当初予算見積体系表

H26当初予算見積額 [H25当初予算額]

1 中山間対策の推進		中山間地域対策課 合計	572,083	[491,167]
(1) 中山間対策の総合的な調整			10,335	[9,559]
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中山間対策の総合的な調整 ・ 中山間総合対策本部の総合的な調整 				
(2) 集落の維持・再生に向けた仕組みづくりの推進			243,749	[160,674]
<ul style="list-style-type: none"> ・ 集落活動センター推進事業 <ul style="list-style-type: none"> 集落活動センターの仕組みづくりの推進 高知ふるさと応援隊の導入支援 				
(3) 将来にわたり暮らし続けることができる生活環境づくりの推進			317,999	[320,934]
<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活用水や生活用品、移動手段の確保等 			309,765	[317,808]
新規	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高知県版生活用水モデル開発事業 ・ 結プロジェクト推進事業 		5,305	[—]
			2,929	[3,126]

2 鳥獣対策の推進		鳥獣対策課 合計	461,081	[485,507]
(1) 総合的な野生鳥獣の被害対策			412,386	[431,083]
<ul style="list-style-type: none"> ・ 防除に関する取組み ・ 環境整備に関する取組み ・ 捕獲に関する取組み ・ シカ肉等の利用促進に関する取組み 			232,137	[241,481]
			49,633	[57,190]
			124,489	[122,798]
			6,127	[9,614]
(2) 野生鳥獣の保護及び狩猟の適正化の推進			48,695	[54,424]
<ul style="list-style-type: none"> ・ 鳥獣保護や生息分布調査等の実施 ・ 適正かつ安全な狩猟の維持 			25,556	[33,953]
			23,139	[20,471]

3 公共交通の維持確保・活性化		交通運輸政策課 合計	798,136	[671,174]
(1) 使い勝手の良さを実感できる取組み及び路線の維持・確保への支援			673,238	[535,578]
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域交通維持関連事業 ・ バス関連事業 ・ 鉄軌道関連事業 ・ 航空関連事業 ・ フェリー関連事業 ・ 事務費 			52,222	[54,642]
			197,305	[179,416]
			229,535	[174,155]
			171,995	[96,565]
			8,043	[18,703]
			14,138	[12,097]
(2) 県民参加による公共交通の活性化			20,801	[31,499]
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共交通利用促進啓発事業等 			20,801	[31,499]
(3) 運輸事業への支援			104,097	[104,097]
<ul style="list-style-type: none"> ・ トラック協会関連事業等 			104,097	[104,097]

理事（中山間対策・運輸担当）所管 合計 **1,831,300** [1,647,848]

1 中山間対策の推進

※ [] は平成25年度当初予算額

(1) 中山間対策の総合調整

中山間対策総合調整費 **10,335千円 [9,559千円]**

中山間地域の活性化に向け、中山間総合対策本部会議を開催するなど、庁内の関係部局や市町村との連携のもと、中山間対策の総合的な戦略づくりと実効ある取組みを推進します。

過疎地域自立促進特別措置法や離島振興法など、地理的、財政的に条件が厳しい地域に対する国の振興策である5つの地域振興立法の施策を推進するため、国や全国レベルの団体等とも連携を取りながら、それぞれの施策を推進します。

(2) 集落の維持・再生に向けた仕組みづくりの推進

集落活動センター推進事業 **243,749千円 [160,674千円]**

集落機能の維持や地域活動の担い手確保等、中山間地域が抱える課題を解決するため、住民主体で集落同士の連携等により、地域の支え合いや自立の仕組みづくりを行う「集落活動センター」の取組みへの支援を行い、中山間地域の皆様が安心して生活し続けることのできる環境づくりを推進します。

また、「高知ふるさと応援隊」の導入を推進し、研修等を行うことで地域おこし活動や移住に取り組む市町村を支援します。

(3) 将来にわたり暮らし続けることができる生活環境づくりの推進

中山間地域生活支援総合補助金 **308,000千円 [315,840千円]**

中山間地域の皆様が安心して暮らし続けることができる生活環境を築くため、地域や市町村と一体となって、日常生活を支える以下の取組みを支援します。

- ・生活用水を確保するため、仕組みづくりのための調査や、給水施設・水源管理道の整備などの取組み
- ・移動販売や宅配サービスなど生活用品を確保するための仕組みづくりに向けた取組み
- ・自家用有償運送、乗り合いタクシーなどの運行に必要な車両の購入や実証運行など移動手段の確保に関する取組み
- ・買い物弱者等への生活関連サービスや見守り機能と農産物の集出荷などを複合化する仕組みづくりに向けた取組み

新規 **高知県版生活用水モデル開発事業** **5,305千円 [— 千円]**

中山間地域の生活用水対策において、事業費の高額化や維持管理の難しさなどの課題を解決するため、整備が安価で維持管理の負担が少ない施設の試作品の製作及び検証を行います。

結プロジェクト推進事業 **2,929千円 [3,126千円]**

中山間地域における集落の維持・活性化を推進するため、民間の方々と集落との交流活動や共同作業を通じた集落と民間の協働の取組みを支援します。

2 鳥獣対策の推進

※ [] は平成25年度当初予算額

(1) 総合的な野生鳥獣の被害対策

野生鳥獣による農林作物への被害や生活被害等を防止するため、有害鳥獣の防除、捕獲等総合的な被害防止対策を推進します。

【防除】 鳥獣被害防止総合対策交付金 等 **232,137千円 [241,481千円]**

鳥獣被害防止特措法に定める被害防止計画に基づき被害防止対策事業に取り組む市町村鳥獣被害防止対策協議会等を支援します。

【環境整備】 鳥獣被害対策専門員配置事業 等 **49,633千円 [57,190千円]**

鳥獣被害対策の総合的な窓口として、JAに専門員を配置して集落への効果的な対策の普及や指導・啓発を実施します。

野生鳥獣による農林業被害等を軽減するため、重点集落を設定し、被害防除・環境整備・捕獲について、集落ぐるみで取り組む総合的な対策を支援します。

地域での被害対策を推進するための指導者を育成するため、専門研修を実施します。

【捕獲】 集落ぐるみ捕獲推進事業 等 **124,489千円 [122,798千円]**

シカ等の農林業被害を軽減するため、被害を受けている集落に、シカ等を捕獲するためのくくりわなの配布と技術講習会を実施します。

狩猟期のシカ捕獲に対して捕獲報償金を支出し、短期・集中的にシカの個体数調整を行います。

有害鳥獣捕獲の担い手となる狩猟者を確保するため、農林業者等が有害鳥獣捕獲の目的で狩猟免許や銃所持許可を取得する際の経費を支援します。

【シカ肉等の利用促進】 シカ肉等活用推進事業 **6,127千円 [9,614千円]**

県内で捕獲された野生鳥獣（シカ・イノシシ）を地域資源として有効活用するため、安定供給体制の確立、消費拡大を図ります。

野生鳥獣肉の安全、安心な安定供給体制確立のため、解体処理施設の高度化を支援します。

(2) 野生鳥獣の保護及び狩猟の適正化の推進

鳥獣保護や生息分布調査等の実施 **25,556千円 [33,953千円]**

県内に生息する野生鳥獣の種類、分布状況、生息数等を的確に把握して、鳥獣の保護や被害対策に資するため、シカ生息数モニタリング調査などの生息分布調査等を実施します。

狩猟の適正化の推進 **23,139千円 [20,471千円]**

狩猟関係各業務を円滑に行うことにより、適正かつ安全な狩猟の維持に努めます。

3 公共交通の維持確保・活性化

※ [] は平成25年度当初予算額

(1) 使い勝手の良さを実感できる取組み及び路線の維持・確保への支援

地域の交通維持支援事業費補助金 **52,222千円 [45,908千円]**

地域の生活を支える路線バス、鉄軌道などの移動手段を確保するため、路線再編に必要な調査や、利用促進のための広報、路線維持のために必要な施設整備などに要する経費の一部を市町村に補助します。

バス運行対策費補助金 **195,786千円 [177,620千円]**

県内の公共交通ネットワークの基幹となる広域的幹線的バス路線を維持するため、運行する乗合バス事業者に対して、国及び市町村と協働して助成を行います。

四万十市鉄道経営助成基金負担金 **100,000千円 [100,000千円]**

土佐くろしお鉄道中村・宿毛線の経営安定のため、関係市町村と協調して基金の造成を行います。

安全安心の施設整備事業費補助金 **108,596千円 [63,187千円]**

鉄軌道の事業者が行う安全性・利便性の向上のための施設整備に要する経費の一部を補助します。

DMV導入事業費補助金 **11,500千円 [1,500千円]**

阿佐東線及び阿佐東地域の活性化につなげるため、DMVの導入に向けて、甲浦駅等の改修の詳細設計や用地補償に要する経費の一部を阿佐東線連絡協議会に補助します。

航空路線維持対策事業費補助金 **28,069千円 [35,378千円]**

伊丹線、福岡線、名古屋線の路線を維持するため、高知龍馬空港の着陸料相当額を航空会社に補助します。

フェリー利用促進特別対策事業費補助金 **8,043千円 [8,703千円]**

宿毛・佐伯間のフェリー航路の利用促進のため、トラックの当該航路利用に要する経費の一部を運送事業者に補助します。

(2) 県民参加による公共交通の活性化

公共交通利用促進啓発事業委託料等 **20,801千円 [31,499千円]**

県民自らが公共交通の活性化につながる行動を起こすきっかけをつくるため、マスメディアを活用した啓発活動や、将来を担う次世代への啓発活動などに取り組みます。

(3) 運輸事業への支援

運輸事業振興費補助金・バス事業振興費補助金 **104,097千円 [104,097千円]**

高知県トラック協会及び高知県バス協会が行う交通安全対策事業、サービス改善事業等に要する経費を補助します。